



ねむろし
根室市
たぶんかきょうせいすいしん
多文化共生推進プラン

れいわ ねんど ねんど れいわ ねんど ねんど
令和8年度(2026年度)～令和16年度(2034年度)

がいようばん
概要版



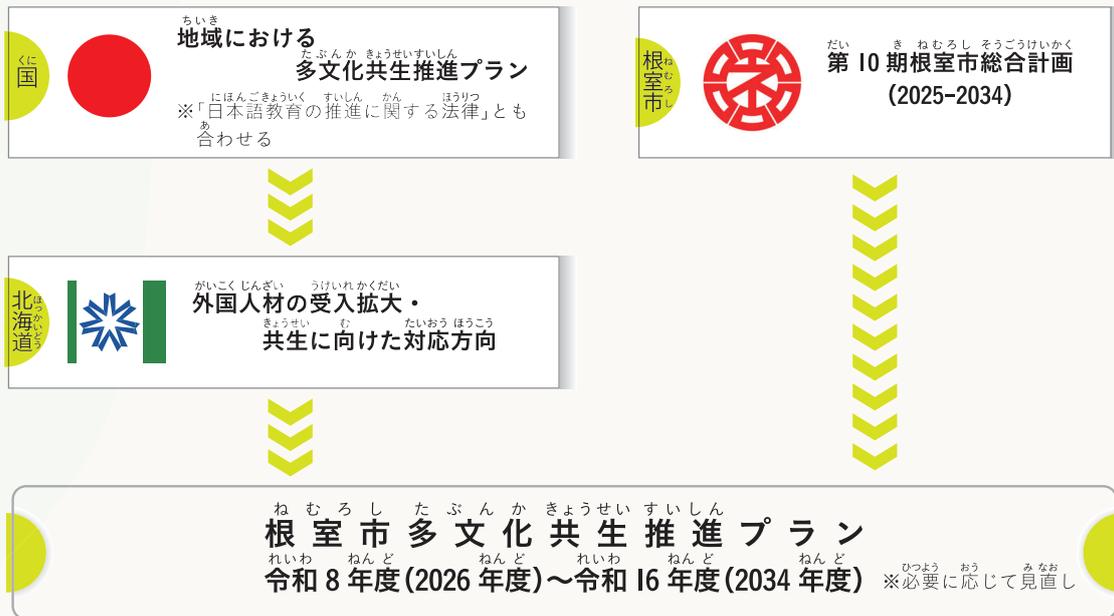
ねむろし
根室市

れいわ ねんがつ
令和8(2026)年3月

01 プランを作る理由と目的

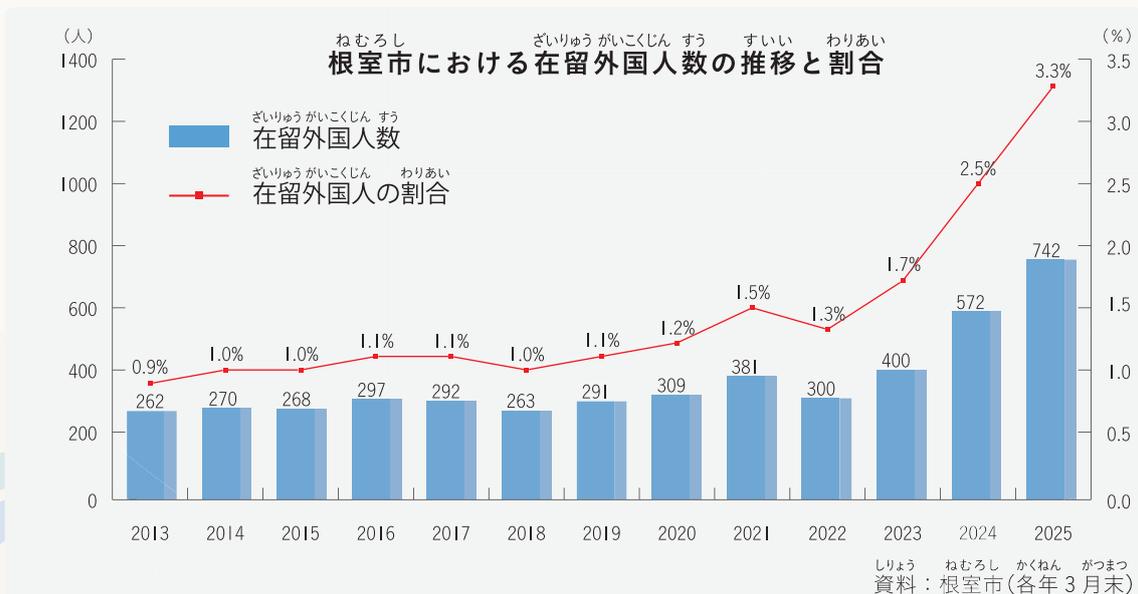
日本中で在留外国人が増え、地域の生活を支える存在になっています。根室市でも 2026 年 1 月末時点で 816 人（全人口の約 3.7%）になっています。すべての人が安心して暮らせるように、根室市は「根室市多文化共生推進プラン」を作りました。これは、日本人市民と外国人市民が互いに理解し、尊重し合いながら一緒に地域を作っていくためのプランです。

02 プランの役割と活動期間



03 根室市に住んでいる外国籍を有する市民の数

根室市の在留外国人数は、2013 年以降、ほぼ 200 ～ 300 人台でしたが、最近では確実に増加しています。



いろいろな文化や習慣を持つ市民が、互いを認め合い、安心して暮らせる地域を作ること、根室市が将来のためにすべきことです。海の恵みが豊富な根室で、「共に暮らすこと」が問題なくできる未来にするために、多文化共生を進めていきます。



※根室市に住民登録している外国人市民の数(資料：根室市)

05 **何をするか**

なに

すること 1
コミュニケーション支援

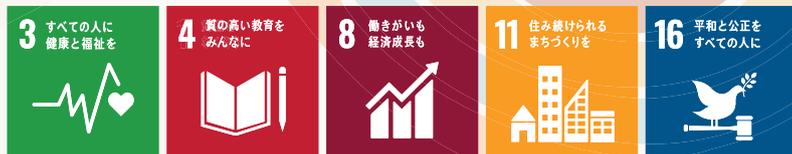
4 質の高い教育をみんなに	10 人や国の不平等をなくそう	11 住み続けられるまちづくりを	16 平和と公正をすべての人に	17 パートナーシップで目標を達成しよう
---------------	-----------------	------------------	-----------------	----------------------

言葉や文化が違っていても、すべての人が情報を理解し、安心して思いを伝え合える環境を作っていきます。市役所や地域が協力しながら、暮らしに必要な情報が届き、相談や学びを通じて交流が広がる地域社会を作ります。

- 1-1 市役所や生活についての情報をいろいろな言葉で出すことなど
- 1-2 相談を受けられるようにすること
- 1-3 日本語を勉強できるようにすること

すること 2

せいかつ しえん 生活支援



すべての人が安心して働き、暮らし続けられる地域を作ります。働く人の生活環境や防災、子育て、医療など、日常生活に必要なものを準備して、すべての人が地域で安全で安心して暮らせるように支援します。

すること

- 2-1 良い労働環境を作る
- 2-2 災害が起きた時に助けられるようにする
- 2-3 教育を受けたり、働いたりできるようにする
- 2-4 子育てが安心してできるようにする
- 2-5 保健・医療についての情報を準備する
- 2-6 町内会などと協力する

すること 3

たが りかい いしき 互いに理解し、意識をもつ



いろいろな文化や考え方を尊重し、日本人市民と外国人市民が互いに理解し合いながら、共に暮らす地域を作ります。市民・事業者・学校・地域団体が協力し、学びや交流を通じて異なる文化への理解を深め、すべての人が地域の一員として生活しながら、多文化共生のまちづくりを進めます。

すること

- 3-1 日本人市民と外国人市民が多文化共生という意識を持ち、理解を深めるようにする
- 3-2 外国人市民が根室市民でよかったと思えるようにする
- 3-3 多文化共生を進める機会を作る
- 3-4 外国人市民に地域のイベントに参加してもらう

すること 4

ちいき げんき 地域を元気にする



根室の自然・産業・人の魅力を世界に紹介し、国際的な交流を通じて地域を元気にします。地域の産業を発展させながら、自然も大切に、世界に開かれた持続可能なまちを作ります。

すること

- 4-1 海外に根室市の魅力を紹介して、外国人を受け入れる環境を作る
- 4-2 いろいろな国と経済の交流を進める
- 4-3 いろいろな国と友人関係になるための交流を進める

発行

☎ 087-8711 北海道根室市常盤町2丁目27番地 ☎ 0153-23-6111 (代表)

ねむろし ほつぽうりょうど こくさいこうりゅうぶ こくさいこうりゅうしつ
根室市北方領土・国際交流部国際交流室